



地方創生に向けた「まちづくり」

富山市長 森 雅志

<地方都市の現状と課題>

人口減少、超高齢化、CO2排出量の増大、厳しい財政運営、維持管理費等行政コストの増大 etc

これらに対応できる地方都市の1つの将来像を提示

1. 公共交通を軸としたコンパクトなまちづくり

公共交通の活性化、中心市街地や公共交通沿線での都市機能の集積

2. 質の高い魅力的な市民生活づくり

歩いて暮らせるまち、文化度の高い暮らし、高齢者の外出機会の創出、ソーシャルキャピタルの醸成

3. 地域特性を十分に活かした産業振興

地場産業である薬業の最大限の活用、再生可能エネルギーの活用、企業誘致、新産業の創出



サステナブル(持続可能)な都市を創出することにより、
「誰もが暮らしたいまち」・「誰もが活力あるまち」を実現

鉄軌道をはじめとする公共交通を活性化させ、その沿線に居住、商業、業務、文化等の都市の諸機能を集積させることにより、**公共交通を軸とした拠点集中型のコンパクトなまちづくり**を実現

<概念図>

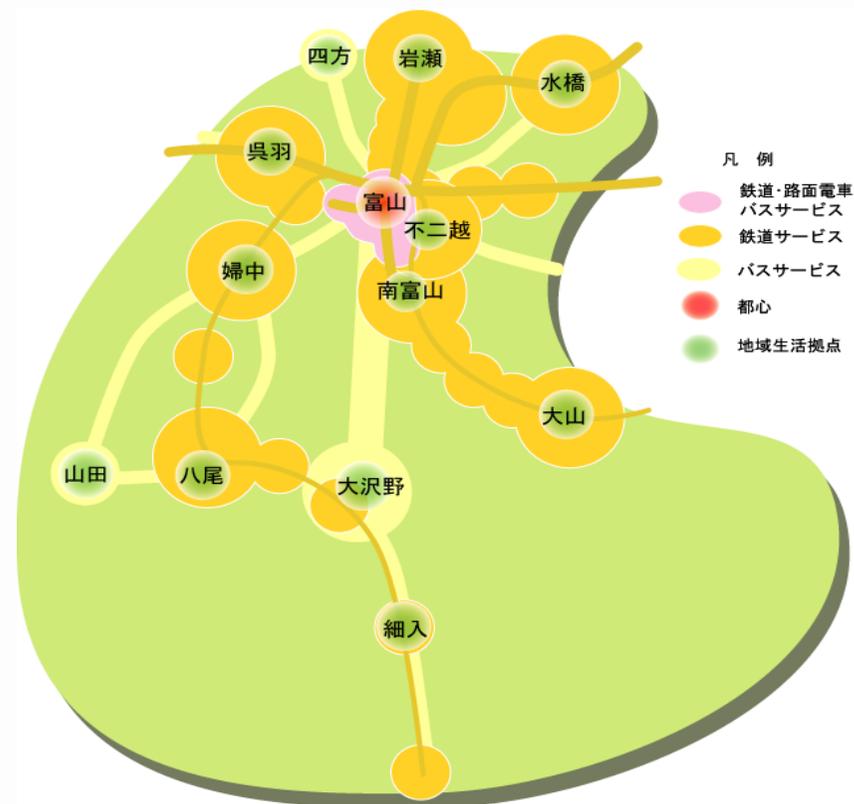
富山市が目指す「お団子と串」の都市構造

串 :一定水準以上のサービスレベルの公共交通

お団子:串で結ばれた徒歩圏

<実現するための3本柱>

- ① 公共交通の活性化
- ② 公共交通沿線地区への居住促進
- ③ 中心市街地の活性化



公共交通の活性化 ～LRTネットワークの形成～

LRTネットワークの形成により、過度に車に依存したライフスタイルを見直し、**歩いて暮らせるまち**を実現



北陸新幹線開業を契機とし、富山駅高架下での路面電車の南北接続を実現

【2013年】

- ・軌道運送高度化実施計画の認定
- ・新幹線高架下から南側を整備



【2015年】

- ・北陸新幹線の開業 (2015.3.14)
- ・新幹線高架下から南側の供用開始
(新幹線高架下に新停留場)



北陸新幹線と平面LRTの接続を計画

【2019年度末予定】

- ・在来線高架下から北側の供用開始
(路面電車の南北接続が実現)

▲富山駅南口から走る路面電車

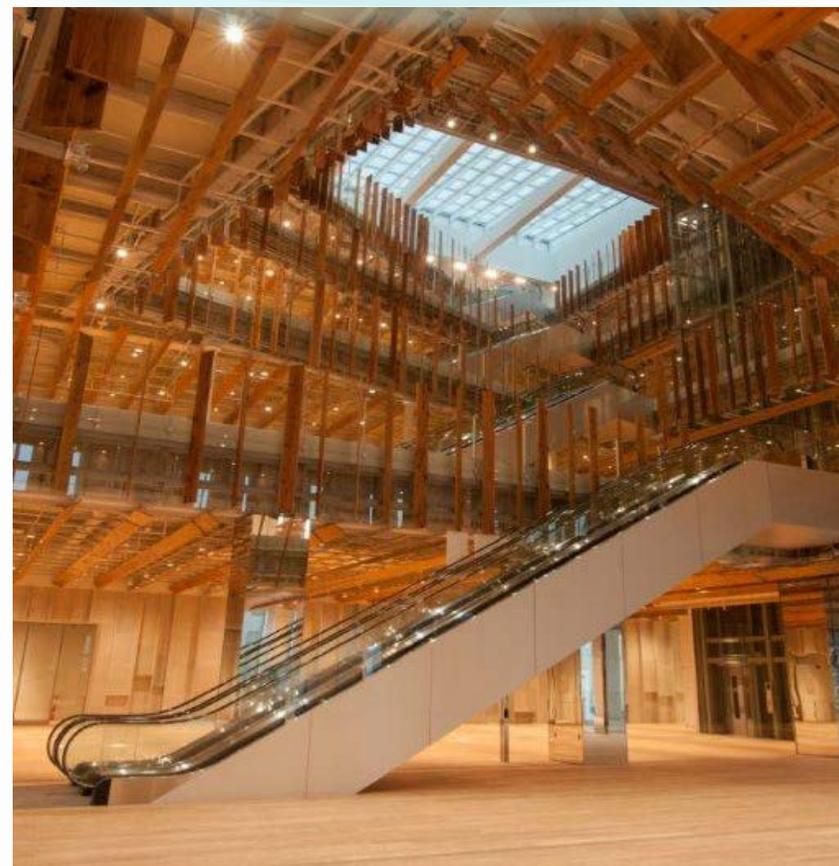
中心市街地の活性化 ～富山市ガラス美術館・図書館複合施設～

中心市街地にガラス美術館と市立図書館等が入る複合施設を整備。
美術館にはアメリカの人間国宝**デイル・チフリー氏**(Dale Chihuly)のガラス作品を展示。

繊細な陰影や透明感をもたせた
街に開かれたファサード



県産の木材等、自然素材を用いることで、
ぬくもりを感じるスパイラルパサージュ



コンパクトなまちづくりの推進と「農山村の維持・活性化」



① 農業に携わる人材の育成・確保



② 中山間地域における農業の6次産業化

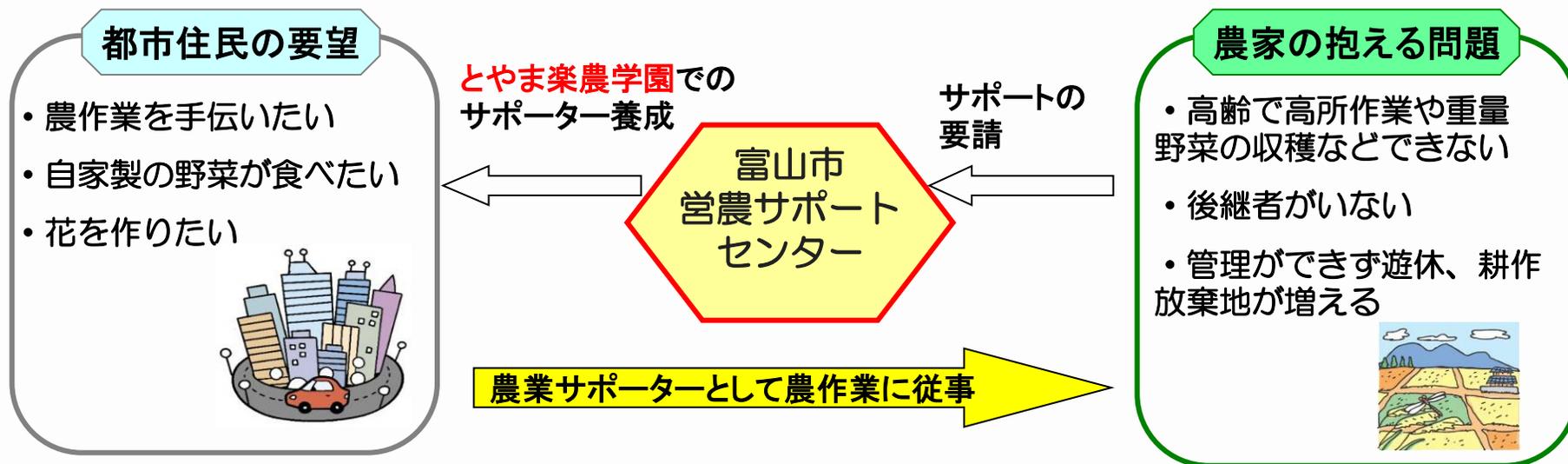


『とやま楽農学園』の概要

農業の持続性を高めるため、担い手不足や高齢化などで問題を抱える農家と農業に関わりたい非農家等の方々を農業サポーターとして結びつける仕組みとして「農業サポート」制度を創設。

その拠点として、平成20年度に『富山市営農サポートセンター』を設立し、意欲ある非農家や高齢者に農業技術を身につけてもらうため『とやま楽農学園』での講義や実践研修を通じ、農業サポーターの養成を実施。

《営農サポートセンターの役割》



講義や実践研修を通じて農作物の栽培知識を深めながら農業者をバックアップする
「とやま楽農学園」を開設し、農業に携わる人材を育成

＜農業技術の習得支援＞ 平成27年4月現在

【就農チャレンジコース】

就農に意欲のある方や複合経営をお考えの方を対象に、実践活動を通じ技術を高める

【企業等農業参入講座】

＜年2回開催＞

企業等が農業参入する上で必要な基礎知識の習得への支援

【営農サポーター養成コース】

＜2年間の研修＞

- ・野菜講座
 - ・果樹講座
 - ・花き講座
- ＜1年間の研修＞
- ・水稲講座

【家庭菜園コース】

＜1年間の研修＞

野菜を中心に、ステップアップ講座とファミリー講座を開催



修了者数
616名（平成26年度末）

農業サポーターの登録
577名（平成26年度末）

農作業のサポート
延2,442人（平成26年度末）

中山間地域における農業の6次産業化 ～エゴマの6次産業化の推進～

植物工場を拠点としたエゴマの葉の生産と、耕作放棄地等での露地栽培によるエゴマの実・油の生産を起点とし、一体的に**エゴマの6次産業化**を推進し、**地域経済の活性化や雇用創出**を図るとともに、エゴマの消費を促進することで**健康寿命延伸**を図る。

エゴマの葉



温泉熱等を活用した栽培工場

- ・温泉熱や太陽光発電、LED照明などを活用した栽培
- ・室内での水耕栽培により、安全安心なエゴマを提供



エゴマの実・油



露地栽培の展開

- ・耕作放棄地等でエゴマを露地栽培し、エゴマ油の生産を拡大



6次産業化(生産、加工、流通販売等)の一体的な推進



ソフトカプセル工場での健康サプリメント化

学校給食・病院給食

エゴマ入りお菓子

エゴマ入りジュース



中山間地域における農業の6次産業化 ～廃棄物エネルギーの有効活用～

地域の廃棄物から産まれるエネルギーを有効活用し、農作物を生産する

地域の廃棄物



廃棄物焼却発電施設



処理能力:144t/日(24時間稼働)

廃棄物処理施設で発電電力した電気を植物工場等にて有効利用

電気
エネルギー



熱
エネルギー



発生した熱を植物工場等へ運搬し、有効利用



トランスヒートコンテナを活用し、熱を容易かつリーズナブルに運搬

次世代施設園芸拠点



電気・熱のダブル供給



ハウス照明・空調に利用し、コスト削減へ



廃棄物



栄養価の高い高品質な農作物を消費

供給



(トルコギキョウ等花き)

(フルーツトマト)